

住宅街のちいさな森を 知って 遊んで 守ろう

●会場・集合場所 浜松市中央区幸4丁目34（天龍寺さん東隣）

※駐車場は当日スタッフがご案内します



知ってほしい！森の現状と森の大切さ

森を知る森歩き

森の現状を知り、森が私たちにもたらす恵みと大切さを伝えます。

参加費
無料

8/31(土)

※申し込み不要

①9:00～ ②10:30～ ③13:00～

※上記のご都合の良い時間に参加してください

森で過ごし森を楽しむ、小さなイベントを開催

森であそぼう！

大人も子どもも、森の中でのんびり過ごす、豊かな1日です。

参加費
無料

11/2(土)

※申し込み不要

●時間 10:00～16:00（予定）

自然本来の機能をとりにどす「大地の再生」の森づくり

森のお手入れ講座

住宅街にポツンと存在するこの森は元気をなくしてしまっています。

森本来のチカラを取り戻すよう手入れをすれば、森は再生します。

土に触れ、自然からのメッセージを感じながら、一緒に学びましょう！



講師

たなか としみつ
田中 俊光

- ・大地の再生士ライセンス認定者
- ・株式会社ナインスケッチ代表
- ・地域団体「くわひとつ」代表

●時間（全講座共通）

9:00～17:00頃まで

●参加費：各1回（昼食・保険代込）

2,500円（大人1人）

※高校生以下：無料

※専門学校生&大学生：500円

●定員・各回15名

※各回ごとに申し込み必要

※1日だけの参加も可

●申込期限：各回開催日3日前

※申し込みは下記連絡先まで

※応募多数の場合は抽選となります

●スケジュール（全講座共通）

8:30～ 受付開始

9:00～ 講座開始

17:00頃には終了

※基本的に雨天決行

●持ち物・服装（全講座共通）

動きやすく、汚れてもよい服装。

ハサミ、ノコギリ、移植ゴテ、スコップ、ツルハシ、ミツグワ、ノコ鎌など準備可能な道具を持参。

作業手袋、長靴、雨合羽、タオル、帽子、水筒など飲み物、筆記用具、虫除けなど。

※詳細は申し込み受付後にお伝えします。

※詳細は下記ナインスケッチHP・Instagramをご確認ください 【浜松市緑政課業務委託事業】この活動は浜松市からの委託で実施します

■主催・申込 (株)ナインスケッチ(担当:木村) <https://www.9sketch.com/>
9ine-sketch ☒ contact@9sketch.com ☎ 053-435-1235



HP



インスタ

■協力
くわひとつ

kuwa
hito-tsu



知ってほしい！森の現状と森の大切さ。

森を知る森歩き

参加費
無料

8/31(土)

※申し込み不要

①9:00～ ②10:30～ ③13:00～

※上記のご都合の良い時間に参加してください

内 容 森の状態の説明と散策

会 場 浜松市中央区幸4丁目34
(天龍寺さん東隣の森)



※駐車場は当日スタッフがご案内します

森がどんな働きをしているか、
私たちとどうつながっているか、知っていますか？
森は私たちに恵みをもたらすとても大切なものです。
普段はなかなか入ることができない森の現状を知り、
私たちの生活と森との関わり方を知るチャンスです！
さあ、一緒に「森歩き」してみませんか？



令和5年度 浜松市 森守チャレンジプロジェクト「四ツ池の森 環境改善活動」

【みんなの森をみんなでつくろう】の様子



全3回をまとめた
総集編の動画です。
ぜひご覧ください！

令和5年度「幸四丁目の樹林」では、株式会社ナインスケッチによる提案事業が採択され、環境改善活動が3回行われました。



〈第1回〉2023年9月30日(土)開催
環境改善を行う為に、地形図や航空写真を使い地形と周辺環境の状況を把握し、それがこの森にどんな影響を及ぼしているのか散策しながら学びました。敷地外と森の中の水や空気の循環を取り戻すために、敷地外周(道路側)の草刈りや枝葉の剪定作業と地形に落差を作って水と空気が通りやすいように溝掘作業を中心に施しました。



〈第2回〉2023年11月25日(土)開催
前回からの変化に繋げていくように表層を改善していきました。空気の中で土を掘るエアスロップを使って、木々の根を痛めないように溝や穴を掘っていきます。その溝や穴へ、枝、落ち葉、ワラを組み込んで、最後に全体的に落ち葉、ワラ、ウッドチップで表面を覆い、浸透しながら保水しやすい表層土壌に変わっていくように施しました。



〈第3回〉2024年1月20日(土)開催
終始雨の中での作業、近所にお住まいの方から遠方では富士市の方まで参加してくれました。森の入り口付近の高低差のある所は、杭と枝葉を使用した土留(しからみ柵)を設置しました。最後に、保水できる土壌に変わっていくように、作業した部分に落ち葉・ワラ・チップを土の上に糺ませるように敷いて行きました。



～お手本は自然。自然によりそい、五感で感じる森づくり～

人も植物もどんな生き物たちも空気の循環がないと生きていけません。
この森も、住宅街にポツンと存在し周囲はコンクリートとアスファルトなど人の開発によって大地は呼吸しにくい環境になっています。
その結果、森は乾燥し、木々は苦しみ傷み、倒木などが進んでいます。
不健全な森は、災害、ヒートアイランド、温暖化などのダメージを引き起こします。

けれども、水と空気が循環するように手入れすれば、
そこに暮らす虫や木々の営みが戻り、大地の循環がうまく、森が元気になります。
森が元気になっていけば、人の暮らしも守られようになっていきます。

この自然の機能に習い、大地の呼吸を取り戻す『大地の再生』の視点で、森の改善作業を行います。
土に触れ、自然からのメッセージを感じながら、一緒に学びましょう！



「森守チャレンジプロジェクト」とは？

浜松市では「市民の森」を市民協働で維持管理する「ふれあいの森守促進事業」に取り組んでいます。その一環として森の利活用を募集する「森守チャレンジ提案事業」を実施しており、様々な方が森に関わるきっかけとなる事業を公募し、実施しています。